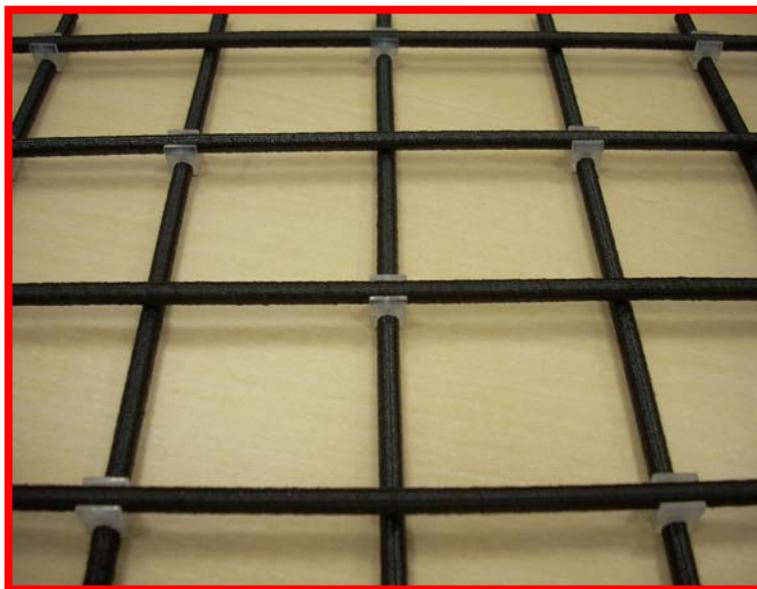


# CFCC格子筋

CFCC Grid



## CFCC格子筋とは

CFCC格子筋は、単線のCFCC※1を格子状に組込んだCFRPの補強筋です。軽量、錆びない、高強度といった特性を持っているため、塩害地域におけるコンクリート構造物の補強筋等に最適です。

※1 CFCC格子筋には、CFCC U 5.0φ等が使用されます。

CFCC (Carbon Fiber Composite Cable)単線は、炭素繊維を撚合わせた棒状のCFRPです。



東京製綱株式会社

TOKYO ROPE MFG.CO.,LTD.

## 特性と種類

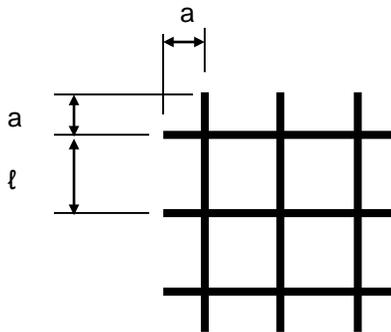
### 軽量

比重がスチールの1/5と非常に軽いため、あらゆる現場において運搬や切断および施工が簡単に出来ます。

### 高耐食性

錆びることがなく、酸やアルカリに対して優れた耐食性を有しています。そのため塩害の影響を受けるコンクリート構造物のかぶりを大きくする必要がありません。

素線径 d mm	目幅 ℓ mm	端部余長 a mm	素線断面積 mm <sup>2</sup>	素線引張荷重 kN/本	引張弾性係数 kN/mm <sup>2</sup>	素線 単位重量 g/m
5.0	自由	自由	15.2	38	167	30

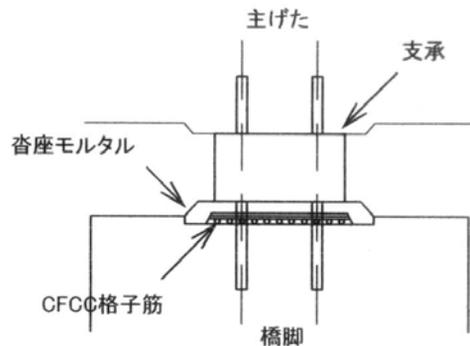


### 適用例

・・・沓座モルタル内の補強格子筋は塩害の影響による最小かぶりを確保しなくてもよいが・・・炭素繊維等の非腐食性の材料を補強材として用いるのがよい。

開口部については、・・・隅角部などでひび割れを制御したい場合は、炭素繊維などの非腐食性の材料を用いてかぶり内を補強するのがよい。

※日本道路協会「コンクリート橋小委員会「塩害対策区分Sの具体的対策例」参照



沓座モルタル部分の塩害対策例



東京製綱株式会社

TOKYO ROPE MFG.CO.,LTD.

本社 (〒103-8306) 東京都中央区日本橋 3-6-2(日本橋フロント)

TCT推進本部 TCT事業開発部

TEL.03-6366-7731 FAX.03-3278-6870